

愛知県まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 18年 2月 11日(土) 報告者 労組名 名鉄百貨店労組 氏名 鬼頭 幸三

開催日 18年 1月 21日(土)

開催場所 三重県津市 ハクボタンビル会議室

参加者 丸栄労組 - 前田、三越労組 - 本根、全エイデン労協 - 松田、名百労組 - 鬼頭、高島屋労組 - 鷺見、津松菱労組 - 西村・磯田・吉住、中部近鉄労組 - 清水・鈴木、三交労組 - 奥山、JSD本部 - 向園

内容

本年度2度目となる3県合同の運営会議を開催し、各県のまちづくりの取り組みについて報告を行った。今回は、JSD本部の向園さんから全国のまちづくりの取り組みの進捗状況や山形のまちコンについて報告をいただいた。また、津松菱OBであり津地区のまちづくり関わっている杉田勝哉氏から講演をいただき、これからの地域における大型店のあり方について勉強した。勉強会後は津松菱周辺の商業地区を視察した。

『まちづくりフォトアルバム』



愛知県のまちづくり実行委員会からは昨年10月の合同委員会以降の活動について報告された。三重県からは、3単組からそれぞれ松阪市・四日市市・津市の商況が報告された。岐阜県では1単組であることからなかなか活動がすすんでいない状況であることが報告された。

杉田氏は、「コンサルの情報が郊外のGMSの都市計画に流れ、それが中心市街地を壊している」、「百貨店が焼畑商業をやってはいけない」、「社員は仕事に従属した社会貢献でなく、主体性を持った社会貢献をしていくべきだ」などの持論を熱く語られた。その後、参加者からまちづくりについての質問が飛び交った。



まとめ・感想

6月には3回目の3県合同運営会議を開催する予定。今後も3県間の情報交換に努めたい。また、今回のように運営会議に合わせてまちづくり勉強会を開くことによって、まちづくりへの理解が深まるので望ましいと思われる。今後も実施していきたい。愛知県まちづくり実行委員会としては3月4日(土)に次回の運営会議を開催する。